

令和5年度 第1回 旭川市行財政改革推進委員会 会議録(要旨)

1 日時 令和5年6月8日(木) 18:40~20:46

2 場所 旭川市総合庁舎第2応接室

3 出席者 佐々木委員, 杉山委員, 曾根委員, 長谷川(芳)委員, 長谷川(愛)委員, 靱岡委員
(事務局)中村副市長, 浅利行財政改革推進部長
行財政改革推進部 行政改革課 梶山課長, 及川課長補佐, 水沢
公共施設マネジメント課 門脇課長, 佐々木課長補佐, 清水主査, 石橋主査
総合政策部 財政課 小澤課長, 万年課長補佐

4 公開・非公開の別 公開

5 会議資料

次第

資料 1_旭川市行財政改革推進委員会条例

資料 2_諮問書

資料 3_会議公開等に関する取扱い(案)

資料 4_委員名簿

資料 5_行政評価実施要綱

資料 6_令和5年度行政評価の概要

資料 7_令和4年度版旭川市公共施設白書

資料 8-1_旭川市公共施設等総合管理計画第1期アクションプログラム施設再編計画

資料 8-2_旭川市公共施設等総合管理計画第1期アクションプログラム施設再編計画

【令和4年度版】

資料 9_令和5年度行政評価(1次評価)結果の概要

資料 10_令和5年度行政評価対象事業一覧

資料 11_外部評価対象について

資料 12_令和5年度行政評価シート(全体)

資料 13_「施設の将来像」達成時期の目的が立っていない施設

資料 14_令和4年度旭川市公共施設カルテ抜粋

6 議事要旨

(1) 開会

中村副市長から開会に当たっての挨拶があった。

(2) 会長の選任

委員の互選により, 会長に長谷川(芳)委員を選任した。

(3) 諮問

中村副市長から長谷川会長に諮問書(令和5年度行政評価の実施について)を交付した。

(4) 委員会の運営について

事務局から資料3の説明があり, 会議公開等の運営に関する取扱いを案のとおり決定した。

(5) 令和5年度行政評価について

ア 行政評価の概要

イ 財政収支の経過・見通しと財源確保目標

ウ 公共施設マネジメントの取組と公共建築物保有床面積の削減目標

エ 1次評価(所管部局の自己評価)

オ 外部評価対象の事業・施設と質問事項

事務局から配付資料に基づき説明があり、質疑応答。概要は次のとおり。

【会長】

今回の行政評価は全体として5億円の財源確保が目標。本委員会における評価の対象は、255事業から抽出して選定する。個別に選定事業を議論するほか、全体への意見があれば評価の総論としてまとめる。なお、予算編成で精査された経常費から更に削減を図るため厳しい議論が見込まれる。こうした認識で進めてよいか。

【全委員】

了承

【委員】

評価に当たり、施設・事業それぞれの利用実態等が分かる資料がほしい。例えば、老人クラブ・高齢者いきいの家運営費や高齢者生きがい対策費は、利用者・参加者等を数値として把握したい。施設は、実際に利用する方の生の声が把握できる資料もほしい。市民のための経費削減であり、市民のための施設でもあるため、判断には数値等の客観的なデータが必要。

【事務局】

施設は、公共施設カルテ(資料14)に利用人数や経費など基本的なデータがあるので参照いただきたい。事業・施設ともに、その他判断に必要な情報があれば、事務局から担当部局に確認して提供する。

【委員】

施設を評価するには、現状の映像、写真などがあれば理解しやすい。なるべく新しく、現在の状況が分かるものをお願いしたい。

【事務局】

承知した。

【会長】

それでは、事業評価の対象として、庁舎管理費、車両管理費、介護認定審査会費、老人クラブ・高齢者いきいの家運営費、高齢者生きがい対策費、休日等歯科対策費、家庭ごみ処理費用適正化事業費、ごみ収集運搬費を選定してよいか。

【全委員】

了承

【会長】

次に、施設評価の対象として、5条庁舎、建設労働者福祉センター、忠和テニスコート、柔道場、嵐山レクリエーション施設、統廃合対象の小中学校12校、富沢ふれあいの家、公民館3施設及び公民館分館7施設を選定してよいか。

【全委員】

了承

【会長】

なお、後日、各委員から更に評価対象として追加したい事業や施設があれば、事務局と調整する。

(6) 閉会